

1) 長音(と撥音)に、はっきり1拍をとって、音節を発声しな
から手を打って見せる。ラップは1秒間隔くらい。
2) 自分で言いながら手をたたかせる(Dual Task)。
3) 手拍子をしてみせ、どれかを当てさせると面白い。

a) 長音の拍(モーラ)の意識化。手拍子による音韻分解の練習。
二つには撥音も含まれる。
b) 長音「ん」は日本語の重要なモーラである。
c) 「さん」の自然な音韻は「ワ・セ」だが、これを「ワ・ウ・セ」
ととらえて長音や撥音の表記が成り立つ。

特定用具:不要
Date:



ことばにあわせて
てを たたこう。

